

令和4年 網走市議会  
文教民生委員会 会議録  
令和4年5月20日（金曜日）

○日時 令和4年5月20日 午前10時44分開会

○場所 議場

○議件

1. 議案第1号 令和4年度網走市一般会計補正予算中、所管分

○出席委員（6名）

委員長	松浦敏司
副委員長	近藤憲治
委員	石垣直樹
	金兵智則
	工藤英治
	澤谷淳子

○欠席委員（0名）

○議長 井戸達也

○委員外議員（0名）

○傍聴議員（5名）

栗田政男
永本浩子
平賀貴幸
古田純也
村椿敏章

○説明者

副市長	後藤利博
健康福祉部長	桶屋盛樹
財政課長	古田孝仁
社会福祉課長	結城慎二
子育て支援課長	岩本純一
子育て支援課参事	小沼麻紀

○事務局職員

事務局長	林幸一
次長	石井公晶
総務議事係長	法師人絵理
総務議事係	早渕由樹
総務議事係	山口諒

午前10時44分開会

○松浦敏司委員長 ただいまから、文教民生委員会を開会いたします。

本日の委員会では、付託されました議案1件について審査いたします。

それではまず初めに、議案第1号令和4年度網走市一般会計補正予算中、生活困窮者自立促進支援事業、生活困窮者自立支援金支給事業について説明を求めます。

○結城慎二社会福祉課長 議案資料6ページを御覧願います。

令和4年度一般会計社会福祉総務費、生活困窮者自立支援金支給事業の補正予算について御説明いたします。

1の補正の理由及び内容であります。生活困窮者自立支援金支給事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、既に総合支援資金の再貸付が終了するなどの理由により、特例貸付を利用できない世帯を対象に支援金を支給するため、令和3年7月から実施しております。

これまで数度にわたり申請期間が延長されてきて、現行は令和4年6月30日までとなっておりますが、令和4年4月26日に閣議決定された、コロナ禍における原油価格、物価高騰など、総合緊急対策におきまして、支給要件の一部が緩和されるとともに、申請期間を令和4年8月末まで再延長することが示されたところでございます。

申請期間が再延長されたことに伴い、支給期間が11月までとなり、今後、申請者の増加が見込まれるため、必要となる経費を追加補正するものであり、金額は支援金180万円に事務的経費1万円を加え、181万円となります。

2の補正額であります。事業費181万円の財源の内訳につきましては、（1）歳出予算に記載のとおり、全額新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金を活用するものであります。

歳入予算における補正前の額、補正額、補正後の額につきましては、（2）歳入予算に記載のとおりとなります。

説明は以上でございます。

○松浦敏司委員長 それでは質疑に入ります。

質疑ございませんか。

いいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは続きまして、議案第1号中、新型コロナウイルス感染症対策事業、住民税非課税世帯等物価高騰緊急支援事業の説明を求めます。

○結城慎二社会福祉課長 議案資料7ページを御覧願います。

令和4年度一般会計社会福祉総務費、住民税非課税世帯等物価高騰緊急支援事業の補正予算につきまして御説明いたします。

1の補正の理由及び内容であります。コロナ禍における原油価格や物価高騰の負担軽減を図るため、所得の少ない世帯に対し助成金を交付するため、必要な経費を追加補正するものであり、金額は、扶助費5,460万円に事務的経費152万1,000円を加え、5,612万1,000円となります。

2の補正額であります。事業費5,612万1,000円の財源内訳につきましては、(1)歳出予算に記載のとおり、全額新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用するものであります。

歳入予算における補正前の額、補正額、補正後の額につきましては、(2)歳入予算に記載のとおりとなります。

次のページ、8ページ、3の事業の概要であります。助成の対象につきましては、基準日を令和4年6月1日として、基準日現在、網走市に住民登録をしている令和4年度住民税非課税世帯で、②から⑤に記載の高齢者、障がい者、ひとり親、生活保護受給世帯を対象としております。

助成額につきましては、1世帯当たり1万3,000円とし、プレミアム付商品券の交付による助成を行います。

説明は以上でございます。

○松浦敏司委員 それでは質疑に入ります。

質疑ございませんか。

○金兵智則委員 先ほどの総務経済委員会のほうでちょっと御説明があったのですけれども、4,200セットがこの事業の分だというふうに伺っていたのですけれども、この助成対象を積み上げていくと4,200セットになるということなのですかね。

○結城慎二社会福祉課長 こちらのほうで事前に対象者を試算しました。

非課税世帯で該当になる世帯、把握できる数字で

4,000世帯ほどになります。

それに課税情報がわからない転入世帯との部分を加味しまして、4,200世帯と見込んでいるところで

○金兵智則委員 ちなみに、6番、その他市長が認める世帯というのは、例えばどういうことなのですか。

○結城慎二社会福祉課長 具体的に想定しているものではないのですけれども、例えば、何らかの理由によって、課税世帯であったものが税金が免除になっているだとか、そのようなものを想定しておりますが、具体的に何かを想定してここに付けているというものではないです。

○金兵智則委員 わかりました。

これ事業のスキームと言えばいいのですかね、どのように手元にいくのか、御説明いただければと思うのですが。

○結城慎二社会福祉課長 事業の流れですが、基本的には、昨年末から実施をしております、燃料の助成と同じような流れを考えております。

燃料のときは申請書をお送りしたのですが、今回は、対象となる世帯に対して確認書というものを送付させていただこうと思っております。

確認書を交付窓口に持参をいただいて、記載内容の確認をできれば、その場でプレミアム付商品券を交付するというを考えています。

○金兵智則委員 そしたら、それを持ってきてもらうという形なのだと思うのですけれども、それで多分、受付会場使用料というのが計上されていると思うのですけれども、これは市役所だけではなく、どこかほかも考えているということなのですか。

○結城慎二社会福祉課長 お見込みのとおりでございます。

市役所だけではなくて、住民センター、コミュニティーセンター、あるいは郊外の集会施設等を含めて、全15か所での受付を考えております。

○金兵智則委員 大方わかりました。

ちょっとちなみにこれ、社会福祉課長に聞いていいのかわからないのですけれども、プレミアム商品券が、さっき総務経済のほうで、御購入するためのはがきを送るって言っていたのですけれども、こういうのってやっぱり非課税世帯にも普通に送られて、非課税世帯も買おうと思えば買えるということなのですかね。

○結城慎二社会福祉課長 お見込みのとおりござ

います。

○金兵智則委員 これちなみに、頂いた1万3,000円でプレミアム付商品券を買うことはできないのですよね。

○結城慎二社会福祉課長 それはできないです。

○金兵智則委員 一応、非課税世帯ですから、生活が苦しいという人が多い、多分はがきが送られてきても買えないのだと思うのですよね。

さっきの委員会でも、なるべく多くの市民の方に手元に渡るようになっていう話もあったので、せっかく頂いたのだったら、もう1セット買えればね、更に30パーセントのプレミアムが付くからいいなんて思ったのですけれども、さすがにそれは難しいということで理解しました。

以上です。

○松浦敏司委員長 ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは続きまして、議案第1号中、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業についての説明を求めます。

○小沼麻紀子育て支援課参事 議案資料9ページを御覧ください。

令和4年度一般会計児童福祉費、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業の補正予算につきまして、御説明いたします。

1の補正の理由及び内容であります。国の新型コロナウイルス感染症や物価高騰等への緊急支援として、低所得の子育て世帯に特別給付金を支給するため、次の経費を追加するものです。

子育て世帯生活支援特別給付金につきましては、児童扶養手当を受給しているひとり親世帯、ひとり親世帯以外の子育て世帯で、令和4年度の住民税が非課税の方、家計の急変により、住民税非課税相当の収入となった方を対象としており、児童1人当たり5万円を支給するものであり、金額につきましては、事務費220万円と給付金4,300万円の合計で4,520万円となります。

2の補正額であります。補正予算における補正前の額、補正額、補正後の額につきましては、

(1)歳出予算に記載のとおりとなり、財源内訳は全額国庫補助金となります。

歳入予算における補正前の額、補正額、補正後の額につきましては、(2)歳入予算に記載のとおりとなります。

手続の方法といたしましては、プッシュ型で支給

できる世帯については、6月中の支給を予定しており、その他の申請が必要な世帯については、随時支給案内し、支給を開始してまいります。

以上で説明を終わります。

○松浦敏司委員長 それでは質疑に入ります。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、お諮りします。

議案第1号令和4年度網走市一般会計補正予算中、所管分については、全会一致により原案可決すべきものとして決定してよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、そのように決定いたしました。

これで、文教民生委員会を終了いたします。

御苦労さまでした。

午前10時55分閉会